騙まされるな

―政治運動屋のタワ言―

俺達ち小作人は、一致團結して地主共の地場を減ひつゝ、同時に他の一切の無産階級の諸君と手を握て進む會つて、尚々に奴隷のない、伸り來る者のない、自由な社會を創造すべく全資本家階級に對して鬪爭をやつてゐる。

所が扨。最近俺たちの此の戰ひの最中に、「政治運動」といふ厄介物が入り込んで來て、純粹な農場を混雜（引き込まうと、燒んに活躍を始めて居る。

その筆頭者共の下まわりの一定が、「農民と勞働者」といふ雜誌の四月號に「農民と總選擧」と題して、何によつて例の如きタワ言を並べたてゝゐる。曰く、

「吾々勞働階級の運動には、經濟運動と政治運動との二つの方面がある。そして、經濟運動といふのは、云ふ迄もなく勞働者の經濟狀態を向上させる爲の運動で、賃銀の値上とか、勞働時間の短縮とか、小作料の低減とかが、差し當つての（當り差し當つてのだ）目的である。即ち、直接の利害關係を目的としての運動である。」

「そして、此の目的を實現するための手段としては、同盟罷業、同盟怠業、小作米不納、耕地返還などがある。且つ、これ等の實行手段を有効ならしめる爲に團結して組合を作り、事も團結の力、組織の力によつて資本家と談判し、目的の實現を計つて居る。」

「この運動が更に大規模に、大組織によつて、何十万何百万といふ程な組合員を擁することになると、總同盟罷業を行つて資本家の國家權に迫り、法律を動かして勞働條件の改善を實現する。もつと進んで來ると、總同盟罷業によつて資本家の政府を倒し、勞働組合が生産機關を掌握して勞働者の解放を期しやうといふ樣な事にもなる。」

「だがといつは、オイソレとは出來ない。出來ない詩りでなく全然不可能だ。空想だ。ナゼといふと、資本家は國家權力を握つてゐる。權力即ち軍隊や警察や法律の力で、罷業を瞰散らしたり主謀者を引縛つて了ふ。その後に來るのが白色の恐怖政治だ。これで失敗したのが、今日のイタリーの勞働者だ。」

「さうして見ると、勞働組合の當面の役目は結局勞働條件の維持改善と云ふ事になる。しかし、只資本家の社會で勞働條件の改善を百年やつた處で勞働者の解放は到底望まれない。では何うしたらいゝか。何かよい方法はないか。そこで勞働階級の政治運動といふ事になる。――」

おい、政治運動屋!!

總ストライキによる資本家政府の××や、各農村に於ける土地の敎育だのが、「オイソレとは出來ない」のは勿論だよ。けれ共だ、此の方法を全然「不可能」だ「空想」だと同じくして了つたお前達の頭脳といふのが、「資本家の所有する軍隊や、警察や、法律の力によつて罷業を瞰散らされて了ふ」からだとは、いやはや、恐れ入谷の鬼子母神だ。

おけやい。ちや「資本家の所有する軍隊や警察や法律の力」は、いつになつたら罷業を瞰散らしたり、主謀者を引縛つたりしなくなるんだ。そんな時が偶りでにやつて來るのかい。若しそんな時が來るとすれば、その時こそは俺達の目的の實現へ突進すべき時なのだが、しかし、その時（敵の權力が權力としての働を失ふ時）を來さすまでには、俺達ちが幾度び罷業を瞰散らされ主謀者を引縛られねばならぬかを、お前たちは考へないのか。ロシアの勞働者がだ。あの革命を起す程の勢力を養ふまでには、どれだけの恐ろしい犧牲を拂ひ、どれだけの苦るしい戰ひを戰つて來たか位いは、知つていやがるんだらう。孤野郎奴!!

何にが、「さうして見ると、勞働組合の當面の役目は結局勞働條件の維持改善といふことになつて了ふ」だ。

しかしだ。經濟運動、直接行動の方法を「不可能」だ「空想」だといふお前たちの言外の意味が、此の方法は餘りに犧牲が多く從つて困難だから、他の方法（政治運動）なれば犧牲が少なく、且つ速かに俺達ちの生活の解放が出來るといふ事なら、そのタワ言も一應は聞いてやらう。

ちやア、「そこで勞働階級の政治運動といふことになる」といつた、その政治運動による方法は何うなんだい？

□

此の「政治運動屋」は更らに續けて言ふ。

「先づ第一に必要なのが勞働者の政黨だ。政黨は工業勞働者も小作人も其他の無産階級も打つて一丸とした分子の階級意志を代表するもので、資本家階級の政治權力と鬪つて行く機關なのだ。」

「吾々は敵の本陣――議會――に乘り込む事を遠慮してはならない。しかし、只そこで踏止どまつてはいかぬ。吾々の議會に乘り込むのは、ブルジョア議會の席末を汚すためではなく、內部から打壞すると共に、街頭の政治運動を容易ならしめる爲である。」

「吾々の政治運動は街頭に主力ある事を忘れたら飛んでもない失敗に終る。議會運動は多くの場合合法運動で、街頭運動は非合法的性質が多い。そして、合法運動は非合法運動を支持すると共に、一層可能ならしめる處に重大な使命がある。」

「政治鬪爭の舞臺では、政黨が陣頭に立つて組合が背後から支持すると云ふ事になる。經濟鬪爭の場合では組合が陣頭に立つて、政黨が背後から支持するといふ關係になる。」

この他、まだいろ〳〵なタワ言が澤山書き散らしてある。が、經濟運動を「空想」と斷じ、それに代つての方法として主張する政治運動といふものの中味は、要するにこれだけのものに過ぎない。

□

ちやア、政治運動は、經濟運動直接行動に取つて代るべきものでも何んでもないぢやないか。それは勞働者を解放する唯一の運動方法では決して無いにやないが。たゞ、議會に於いて資本家代議士共と協調し、法律を少々改めて貰つて、且つて直接行動、經濟運動を幾分かやり易いやうにしようといふだけのものぢやないか。戰ひの主力は、やはり街頭（即ち直接行動經濟運動）でなければならないんぢやないか。

しかもだ。その議會に於ける爭鬪（？）の勝利も、やはり街頭に於ける直接行動、經濟運動の威力で支持されねばならぬといふ。ちやア、勞働黨代議士の仕事は、つまり經濟運動の威力に恐れて仕方なしに資本家政府の認めねばならなく成つた事だけを、議會で協調して取りきめるといふと、意外に何んの力もないぢやないか。

おい、政治運動屋!! 議會で唯つて貰つて、そのお喋りを支持する爲の街頭の運動には、資本家の權力は活動しないかい。軍隊が瞰散らし、警察や法律が主謀者を引縛らないかい？

馬鹿な、何にが「そこで政治運動といふ事になる」――だ。

□

小作人諸君、俺達ちはこんな仏野郎のいふ事に騙まされて、決して議會などに賴つてはならぬ。危ない、危ない。

――終――